

ぶどうえんの のうふの たとえ

いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

さんびか 349 ばん (しゆのたすけもとめ) しゆのあい (2017 ねんこどもさんび)

せいしよ

ルカ 20:9~18

ルカ 20:9~18 また、イエスは、民衆にこのようなたとえを話された。「ある人がぶどう園を造り、それを農夫たちに貸して、長い旅に出た。そして季節になったので、ぶどう園の収穫の分けまえをもらうために、農夫たちのところへひとりのしもべを遣わした。ところが、農夫たちは、そのしもべを袋だたきにし、何も持たせないで送り帰した。そこで、別のしもべを遣わしたが、彼らは、そのしもべも袋だたきにし、はずかしめたうえで、何も持たせないで送り帰した。彼はさらに三人目のしもべをやったが、彼らは、このしもべにも傷を負わせて追い出した。ぶどう園の主人は言った。『どうしたものか。よし、愛する息子を送ろう。彼らも、この子はたぶん敬ってくれるだろう。』ところが、農夫たちはその息子を見て、議論しながら言った。『あれはあと取りだ。あれを殺そうではないか。そうすれば、財産はこちらのものだ。』そして、彼をぶどう園の外に追い出して、殺してしまった。こうなると、ぶどう園の主人は、どうするでしょう。彼は戻って来て、この農夫どもを打ち滅ぼし、ぶどう園をほかの人たちに与えてしまいます。」これを聞いた民衆は、「そんなことがあってはなりません」と言った。(9-16)

みことば

ぶどうえんの のうふの たとえ

しかいしゃ

イエ様が、律法学者や祭司長に向かって言われました。「ぶどう園の主人が、ぶどう園を農夫に貸して、長い旅に出た。ぶどうを収穫するときになったので、収穫の分けまえをもらおうと、しもべを三回も送ったけれど、彼らは、しもべをひどくたたいてお返しした。そこで、ぶどう園の主人は愛する息子を送った。農夫はその息子を見て『彼はあと取りだ。彼を殺してしまおう。そうすれば、財産は私たちのものになる』と言って、主人の息子をぶどう園の外に追い出して殺してしまった。それゆえ、ぶどう園の主人は、農夫のすべてを打ち滅ぼし、ぶどう園をほかの人に与える」また、言われました。『家を建てる者たちの見捨てた石、それが礎の石となった。』と書いてあるのは、どんな意味なのか。この石の上におちれば、だれでも粉々に砕け、またこの石が人の上に落ちれば、その人を粉みじんに飛び散らしてしまふ」神様の息子イエス様をキリストとして送ってくださったのですが、律法学者や祭司長たちは、イエス様を十字架で殺してしまいました。

神様はイエス様をキリストとして、この世に送って下さいました。そして、この事実を信じる人たちに、神様がくださる祝福を味わうようにさせて下さいます。

いのり

いっしょに おおきなこえて
いのりましょう

ちちなる かみさま! イエスさまを キリストとして しんじることが できる めぐみを くださってほんとうに ありがとうございます。かみさまが くださる すべての しゆくふくを あじわって かみさまを じまんすることが できますように。イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン
しゆのいのり

いっしょに しゆのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム

きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう

25日

26日

27日

28日

29日

30日

まいにち
チェックしよう

げつよう

かよう

すいよう

もくよう

きんよう

どよう

113とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう



ひとのこは、
うしなわれた ひとを
さがして すくうために
きたのです。

ルカ19しょう10せつの みことば

きって はりましょう

いほうじんが れいはいを ささげなければ ならない ばしよで
 しゅうきょう しどうしゃと しょうばいを するひとが ぎせいの
 いけにえの ための どうぶつを うって りょうがえする てすりょうを
 たかく とっていました。 イエスさまは エルサレム しんでんを
 ごらんになって おこって 「ごうとうの す」だと いわれました。
 わたしたちは きょうかいで れいはいを ささげるとき かみさまが
 よろこばれる ことを するように いのらなければ なりません。
 イエスさまが おこられた りゆうを かんがえながら つぎの ページから
 あう えを きって はりましょう



じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ

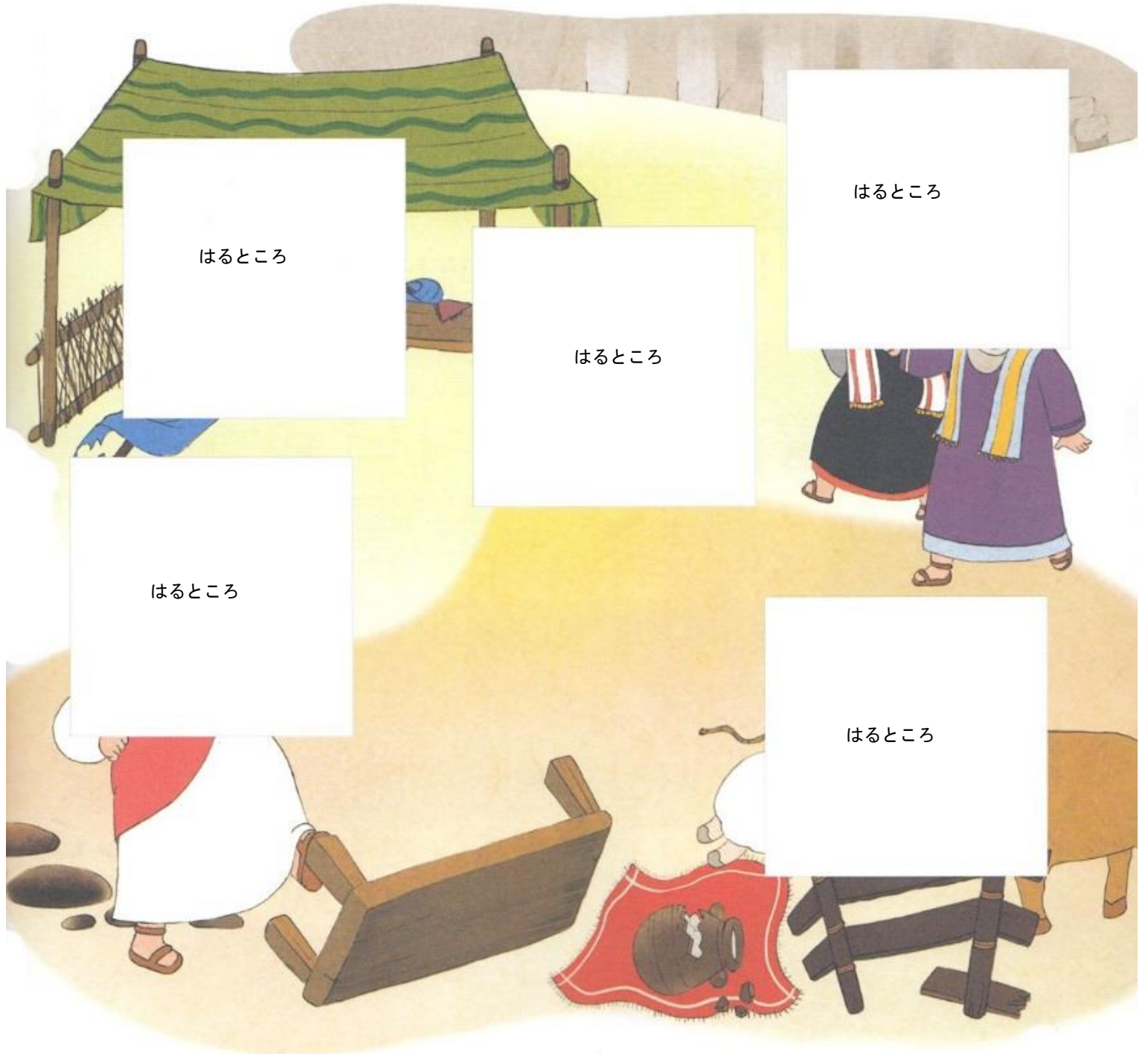
はるところ

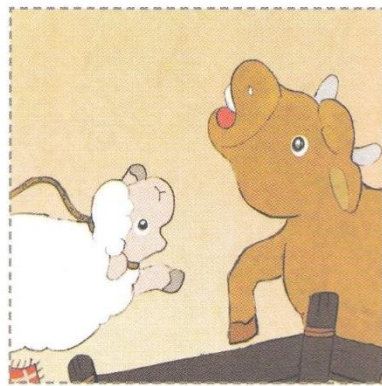
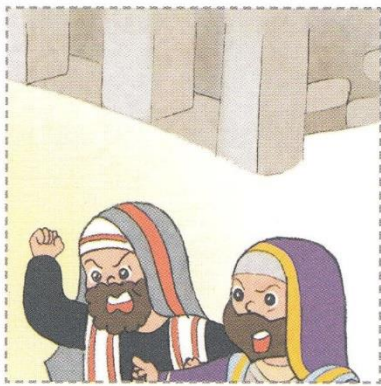
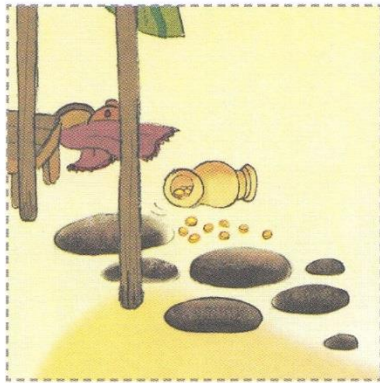
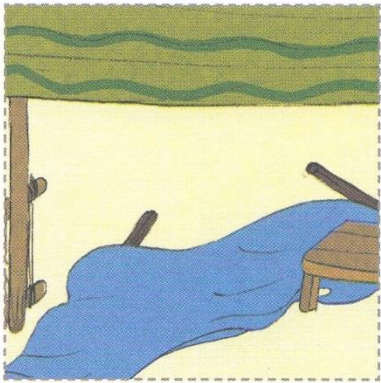
はるところ

はるところ

はるところ

はるところ





きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
したの ないようを よんで じゅうような たんごを なぞって
かきましょう



かみさまの むすこ イエスさまを

キリストとして おくってくださいなのですが、

りっぽうがくしゃや さいしちょうたちは、

イエスさまを じゅうじかで ころしてしまいました。

かみさまは イエスさまを

キリストとして、

このよに おくってくださいました。

そして、このじじつを しんじる ひとたちに、

かみさまが くださる しゅくふくを

あじわうように させてくださいます。

かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう

イエスさまは じゅうじかで ちを ながして しんで みっかめに
ふっかつされ かみさまに あう みちに なられ、すべての つみを
ゆるしてくださり、あくまの しわざを うちこわされた キリストです。
ふくいである イエス・キリストに であわないと いけない
ともだちが たくさん います。 そのような ともだちが
すくわれることが できるように いのって えに いろを ぬりましょう

じゅんぴするもの：いろをぬるどうぐ



パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

ふっかつされた イエスさまは いまも せいいいで わたしたちと
ともに おられ せかいふくいんかの しゅくふくの たいれつの なかに
わたしたちを よばれます。 ふくいんを つたえることは イエスさまが
くださった さいこうの めいれいであり しゅくふくです！
わたしと わたしの かぞくは どのように でんどうと せんきょうを
することが できるのでしょうか。 パパとママと はなしを して
じか えで ひょうげんしましょう。



たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
ここに きざみましょう

まわりに でんどうする きんじょの ひとか ともだちは いますか。
かみさまの じこくひょうに かみさまに であることが できるように
いのりましょう。そして パパと ママと いっしょに おいしい
サンドイッチを つくって プレゼントしましょう。



じゅんびする もの：しょくパン2まい、チーズ、ハム、レタス、ジャム、パンをきるナイフ、
きれいな ほうそうし



1 ざいりょうを じゅんびします。
いろいろな ざいりょうを みて
ひとつひとつが いろいろな すがたを して
いることを せつめい してください。



2 しょくパンの うえに ハム、チーズ、レタスを
のせて ジャムをぬりましょう。
(ジャムは あかい いろにして) わたしたちを
すくうために じゅうじかに つけられた
イエス・キリストの ちを せつめいしてください



3 きちん と かさねてある ざいりょうの
うえに もうひとつの しょくパンを
1まい のせませ



4 パンのナイフで てきとうな おおきさに
きって すてきな おさらに のせませ



5 かぞくと いっしょに わたしたちを
すくって くださった かみさまに
かんしゃの いのりを して おいしく
たべませ



6 きんじょの ひとや でんどうする
でんどうする ともだちに
わけて あげませ